

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2005-35145(P2005-35145A)

【公開日】平成17年2月10日(2005.2.10)

【年通号数】公開・登録公報2005-006

【出願番号】特願2003-199355(P2003-199355)

【国際特許分類第7版】

B 4 1 J 29/38

B 4 1 J 29/00

B 4 1 J 29/46

G 0 3 G 21/00

G 0 3 G 21/02

G 0 3 G 21/14

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

B 4 1 J 29/46 Z

G 0 3 G 21/00 3 8 6

B 4 1 J 29/00 E

G 0 3 G 21/00 3 7 2

G 0 3 G 21/00 3 9 2

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月11日(2005.7.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

情報の読み書きが可能な不揮発性メモリを有する無線タグを付した印刷済みの印刷媒体を排出して排出位置に載置する排出手段と、

前記印刷媒体に付された無線タグに、当該印刷媒体の排出径路において識別情報を書き込む書き込み手段と、

排出されて載置された印刷媒体に付された無線タグから識別情報を読み取る読み取り手段と、

前記読み取り手段により前記無線タグから識別情報を読み取らせ、前記識別情報の値毎の印刷媒体の数量の変動を監視し、その結果、前記識別情報に対応して出力された印刷媒体が前記所定位置から取り除かれていないと判断された場合には、当該識別情報に対応する対象に対して警告を出力する媒体管理手段と

を備えることを特徴とする媒体管理装置。

【請求項2】

前記識別情報はユーザ毎に固有に与えられるユーザ識別情報であり、前記媒体管理手段は、ユーザ識別情報毎の印刷媒体の数量の変動を一定時間おきに比較することで監視し、一定時間内に0へと変動していない場合には、当該ユーザにより印刷媒体の回収が完了していないものと判断して当該ユーザ宛にその旨警告を出力することを特徴とする請求項1に記載の媒体管理装置。

【請求項3】

前記識別情報はユーザ毎に固有に与えられるユーザ識別情報であり、前記媒体管理手段は、ユーザ識別情報毎の印刷媒体の数量の変動を一定時間おきに比較することで監視し、一定時間内に減少していない場合には、当該ユーザが排出された印刷媒体の回収を一切していないものと判断して当該ユーザ宛にその旨警告を出力することを特徴とする請求項1に記載の媒体管理装置。

【請求項4】

前記識別情報はユーザ毎に固有に与えられるユーザ識別情報であり、前記媒体管理手段は、ユーザ識別情報毎の印刷媒体の数量の変動を一定時間おきに比較することで監視し、一定時間内に減少したユーザに着目して、当該ユーザに対応する印刷媒体の数量と同時に他のユーザに対応する印刷媒体の数量が減少している場合には、当該着目ユーザが当該他のユーザの印刷媒体を回収したものと判断して当該着目ユーザ宛にその旨警告を出力することを特徴とする請求項1に記載の媒体管理装置。

【請求項5】

警告の出力を行うか否かを指定する指定手段を更に備え、

前記媒体管理手段は、前記切り替え手段により警告を行わない旨指定されている場合には、監視結果に関わらず警告を出力しないことを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の媒体管理装置。

【請求項6】

前記媒体管理手段は、前記印刷媒体の数量の変動を、当該印刷媒体を印刷ジョブ単位で排出した時点から監視することを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載の媒体管理装置。

【請求項7】

前記媒体管理手段は、前記印刷媒体の変動の監視の対象となる時間を、ユーザ毎に切り換えることを特徴とする請求項1乃至6のいずれか1項に記載の媒体管理装置。

【請求項8】

前記排出する印刷媒体に前記無線タグを付するタグ取付手段を更に備え、前記書き込み手段は、前記タグ取付手段により印刷媒体に付された無線タグに前記識別情報を記録することを特徴とする請求項1乃至7のいずれか1項に記載の媒体管理装置。

【請求項9】

印刷データに応じた画像を印刷媒体上に形成する画像形成手段と、

前記画像形成手段により画像が形成された印刷媒体を排出するための請求項1乃至7のいずれか1項に記載の媒体管理装置と
を備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項10】

情報の読み書きが可能な不揮発性メモリを有する無線タグを付した印刷済みの印刷媒体を排出して排出位置に載置する排出手段と、前記印刷媒体に付された無線タグに、当該印刷媒体の排出径路において識別情報を書き込む書き込み手段と、排出されて載置された印刷媒体に付された無線タグから識別情報を読み取る読み取り手段とを備える媒体管理装置の制御方法であって、

前記読み取り手段により前記無線タグから識別情報を読み取らせ、前記識別情報の値毎の印刷媒体の数量の変動を監視し、その結果、前記識別情報に対応して出力された印刷媒体が前記所定位置から取り除かれていないと判断された場合には、当該識別情報に対応する対象に対して警告を出力することを特徴とする媒体管理装置の制御方法。

【請求項11】

前記識別情報はユーザ毎に固有に与えられるユーザ識別情報であり、ユーザ識別情報毎の印刷媒体の数量の変動を一定時間おきに比較することで監視し、一定時間内に0へと変動していない場合には、当該ユーザにより印刷媒体の回収が完了していないものと判断して当該ユーザ宛にその旨警告を出力することを特徴とする請求項10に記載の媒体管理装置の制御方法。

【請求項12】

前記識別情報はユーザ毎に固有に与えられるユーザ識別情報であり、ユーザ識別情報毎の印刷媒体の数量の変動を一定時間おきに比較することで監視し、一定時間内に減少していない場合には、当該ユーザが排出された印刷媒体の回収を一切していないものと判断して当該ユーザ宛にその旨警告を出力することを特徴とする請求項10に記載の媒体管理装置の制御方法。

【請求項13】

前記識別情報はユーザ毎に固有に与えられるユーザ識別情報であり、ユーザ識別情報毎の印刷媒体の数量の変動を一定時間おきに比較することで監視し、一定時間内に減少したユーザに着目して、当該ユーザに対応する印刷媒体の数量と同時に他のユーザに対応する印刷媒体の数量が減少している場合には、当該着目ユーザが当該他のユーザの印刷媒体を回収したものと判断して当該着目ユーザ宛にその旨警告を出力することを特徴とする請求項10に記載の媒体管理装置の制御方法。

【請求項14】

警告の出力を行うか否かの指定に応じて、警告を行わない旨指定されている場合には、監視結果に関わらず警告を出力しないことを特徴とする請求項10乃至13のいずれか1項に記載の媒体管理装置の制御方法。

【請求項15】

請求項10乃至14のいずれか1項に記載の媒体管理装置の制御方法をコンピュータにより実行させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】媒体管理装置とその制御方法および画像形成装置